



三条南ロータリークラブ週報

Sanjo Minami Rotary Club

2023-24 クラブテーマ **気づき、ひらめき、ひろげよう**



2023. 10. 2

第一例会

No.2463

No.11



会長挨拶

三条南ロータリークラブ
会 長

熊倉 高志

土曜日、IMに参加いただいた皆様、お疲れさまでした。今日は知らない人のいないといってお金閣寺について話したいと思います。

金閣寺をよく見ると、非常に不思議な特徴が二つあることに気が付きます。一つは誰でも気が付くのですが、屋根の上に鳳凰が乗っているということです。鳳凰というのは、たとえば平等院鳳凰堂という建物もありますから、よく知られている飾りではあるのですが、どのお寺にもあるのかというと、実は金閣の他には銀閣寺と、平等院鳳凰堂ぐらいにしかありません。同じような飾りでも、鳳凰は極めて珍しいのです。

もう一つの特徴は、金閣は三層構造で、一階、二階、三階が全部違うデザインになっているということです。こんなことって、普通あるでしょうか。一番下は平安貴族の寝殿造、その上に武家の書院造、最上階は仏様の禅宗様式を取り入れています。

さて時代はさかのぼり、2000 年前のローマ帝国の円形劇場、ローマ建築のコロッセオ、コロセウムともいいますが、実はこの建物も各階で支える柱に各時代の様式を当てているのです。第一層にはドリス式といわれるギリシャ建築のすんぐりしたシンプルな柱を、第二層にはイオニア式といわれる柱の頭に渦巻き模様が特徴のローマ建築初期のデザインを、そして第三層にはコリント式といわれる柱の頭に草の葉をデザインしたものを取り入れているのです。

いつの時代にも権力者は自己アピールする手段は似てくるのではないのでしょうか。



◆本日の出席：41 名中 28 名

◆本年度通算出席率：80.79%

◆先週までのメイクアップ：

9/19 三条北 RC へ田代徳太郎君、荒澤威彦君

9/21 三条東 RC へ田代徳太郎君、荒澤威彦君、平松修之君

9/25 三条南 RC 夜例会欠席者の記帳 平松修之君

9/26 地区大会実行委員会へ 熊倉高志君

9/27 三条 RC 西潟精一君、渡辺俊明君

9/30 第四分区 IM (ジオワールドVIP) へ

熊倉高志君、吉沢栄一君、荒澤威彦君、石山昌宏君、加藤一芳君、塩入栄助君、関博市君、永桶俊一君、西巻克郎君、中村靖君、野崎正明君、長谷川直哉君、布施純也君、星野健司君、松崎孝史君、丸山智君、桑原朋子さん

◆幹事報告 吉沢栄一幹事

▶三条北 RC より「地区大会」開催に於けるご協力をお願い
コ・ホストクラブとして11月5日にお手伝い。役割分担
駐車場係2名、受付2名、会場設営4名

ニコニコボックス

10/2 16000円 本年度累計 183000円

熊倉会長「土曜日にIM参加の皆様、お疲れさまでした。
有意義な半日でした」

吉沢幹事「先日IM参加の皆様、お疲れさまでした。疲れた肝臓を本日のカレーで癒したいと思います」

野崎君「きょうは久々にカレーですね!!」

平松君「带状疱疹になっちゃいました。スゴクイタイ!ですよ! 予防をおすすめします」

西潟君「日本女子オープンゴルフの原英莉花選手、強かった。ドライバーもロング、ミドル、ショートアイアンも、そしてパターと全て完璧でした」

荒澤君「大谷ホームラン王バンザイ!!」

渡辺(俊)君「誕生祝、結婚記念祝、ありがとうございます」

松崎君「先週の秋の味覚例会、ありがとうございました」

大溪君、坂井君、銅冶君、坪井君、田代君、中村君
「BOXに協力します」

加藤(一)君「BOXにご協力ありがとうございました」

◆理事・役員会報告

日時：2023年10月2日(月)12:10より

会場：三条信用金庫3階ロビー 出席：14名中9名

議事1. 赤い羽根共同募金について 【承認】

スマイルBOX会計より2万円

議事2. 新潟中央RCより「タイへ医療機器を贈るグローバル補助金プロジェクト」参加・協力について 【否決】



世界に希望を生み出そう

国際ロータリー会長 ゴードンR. マッキナリー (スコットランド)

第2560地区ガバナー 米山 忠俊 (三条北)

第4分区ガバナー補佐 小出 和子 (三条東)

会 長 熊倉 高志

幹 事 吉沢 栄一

SAA 田中 康之

事務局

〒955-8666 三条市旭町2-5-10

三条信用金庫本店内

TEL 0256-35-3477

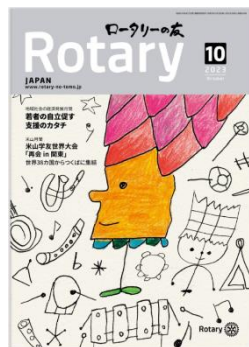
FAX 0256-32-7095

E-mail info@sanjo-minami.jp

URL https://www.sanjo-minami.jp



銅冶 康之 クラブ会報委員



まずは横書きのページから。

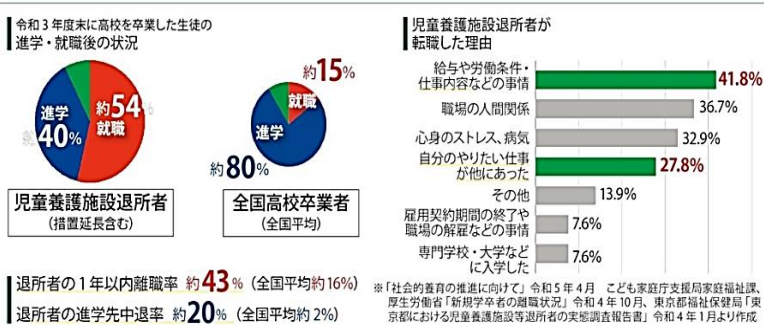
7 ページ「若者の自立促す支援のカタチ」という題目です。

8 ページでは児童養護施設出身者の二人に一人が貧困状態に陥っているということで、就職はできても早期に離職してしまい、フリーターの状態が長引いていることが原因としています。

児童養護施設に現在2万 5000 人が暮らしていて、親の死亡や行方不明、虐待による保護などの背景で入所しています。

施設の高校生たちは卒業後 40%が進学しますが、学業とアルバイトの両立ができないなどの理由で 8%の人が中退していきます。60%の就職者も入社後に仕事のやりがいを感じられないなどの理由で早期離職に至り、中退や早期離職が起きてしまうと以降は正社員としての就職の難易度が上がり結果的に多くの施設出身者が非正規雇用の不安定な収入生活に陥ることになります。

東京都が昨年発表した児童養護施設の退所者の月収調査では50%が月収 15 万円未満であったとのことです。



そこで施設の中高生たちへ多種多様な企業見学や体験を可能とする機会を提供してきた結果、そこでお世話になった会社に就職したいという高校生たちが出てきてこの人たちの1年以内の離職率を43%から20%に下げることになったとのことです。

施設卒業者を受け入れる企業は、社会奉仕への思いが強く、職業倫理を重んじる職業人の集まりであるロータリーの会員企業が、人を「使おう」と考えている企業ではなく、「育もう」と考えて、地域の子どものための支援に貢献してもらいたいことを願っています——とのことです。

10 ページから12 ページは現在活躍している児童養護施設出身者2人の話です。

次に縦書きの16 ページからの「友愛の広場」では、

17 ページに白根ロータリークラブ創立 60 周年記念式典の際の話題が載っています。

18 ページには新発田ロータリークラブの話で、懇親会の料理がほとんど手を付けられず全量廃棄となってしまうことが多々あるため、「食べ物を粗末にするな」との観点より、新発田ロータリークラブ創立 50 周年の時に登録料無料、食事は軽食とソフトドリンクのみにしたとのことです。

親愛なるロータリアンの皆様
日本の友人の皆様

私たちは日本の皆様からの基金により、最も地震の影響を受けた地域の一つであるアドゥヤマンに学校を開校しました。式典の写真を添付しましたのでご覧ください。

学校の名前は「アドゥヤマン・ロータリー幼稚園」で、遊び場もあり、市の国民教育部長が語ったところによると、この学校に通う生徒の総数は約220人です。

これは私たちにとって大変光栄なことであり、また、この地域におけるロータリーのイメージとブランディングにとっても非常に良いものとなりました。

この地域には別の学校もありましたが、地震で倒壊してしまい、もしこの学校を建てていなかったら、子供たちは幼稚園に通うことができなかったでしょう。

学校に記念のプレートが取り付けられているのがわかります。改めて感謝申し上げます。

エムレ・オズテュルク (トルコ)

2022~23 年度 R I 第 2430 地区ガバナー

R 財団コーディネーター補佐 (2023-2025)



今後の例会

10/23 移動例会 於：(株)坂謙様

※ 御欠席者は事務局で記帳できます

10/30 通常例会「財団月間」

R I 2560 地区 R 財団委員 木村議員